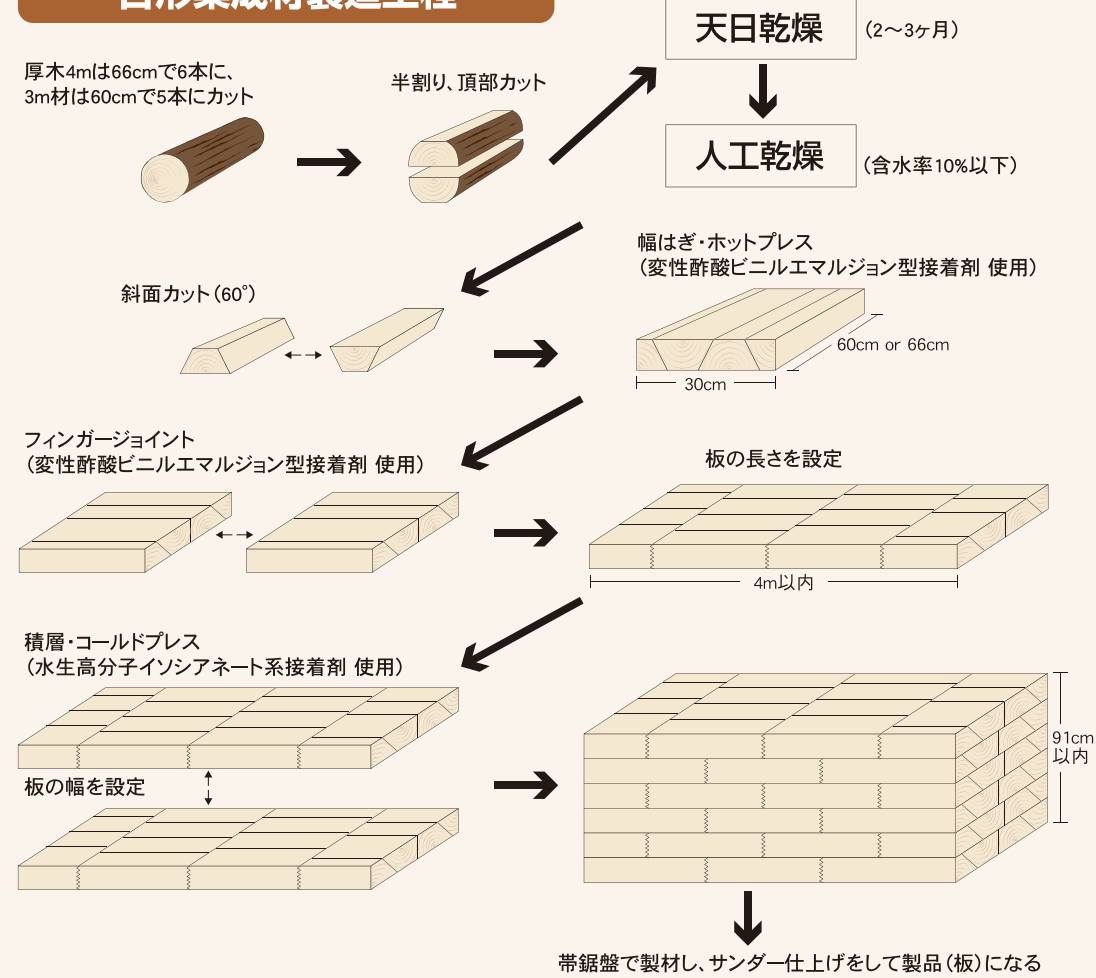


桧台形集成材

自然の恵みである「木」は、再生可能な循環型資源です。

森で育った木は、大気中から取り込んだ二酸化炭素(CO₂)を固定し、成長とともに固定量を増加させていきます。その後、伐採、製材された木材は製品となり炭素がそのまま木材の中に蓄えられます。こうしたサイクルを継続し木材を活用することが森林を維持し、地球温暖化防止をはじめ環境の保全や水源のかん養などに貢献します。森林を正しく管理・育成するうえで欠かせない間伐作業で発生する利用価値の少ない間伐材を台形集成材に加工し、新たな紀州銘木として建築内装材・家具材などに蘇らせます。

台形集成材製造工程



※接着剤はホルマリンの含まれていない接着剤を使用しています。
国土交通大臣認定品 認定番号 NFN-0696 F☆☆☆☆

ACCESS



★田辺市中辺路木材加工場

〒646-1413 和歌山県田辺市中辺路町北郡27-1
TEL.0739-64-1596 FAX.0739-64-1597

概要

- 設立年月日
昭和61年11月1日
- 業種
集成材 製造販売
- 工場規模
敷地面積 7034m²
建物面積 1812m²

<http://www.nakahechi-mokuzai.jp/> 田辺市中辺路木材加工場 検索

田辺市ホームページ <http://www.city.tanabe.lg.jp/>

和歌山県

★田辺市中辺路木材加工場



間伐桧台形集成材 紀州材

